

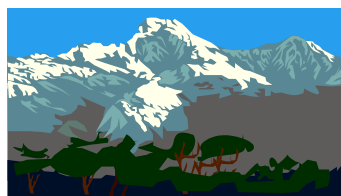
IEA 江府 ニュースレター

Jul. 30, 2007
Vol. 27



事務局 江府町役場内
Tel 0859-75-6111
E mail : iea@town-kofu.jp

「世界の屋根からナマステ！！」



藤原 京子

先日、とても感動した講演会がありました。米子のNPO法人「皆生ライフセービングクラブ」で皆生海水浴場の安全を守るボランティアをしている方の講演でした。その方、なんと！ネパール人のロク・ナス・シルワルさん（愛称ロクさん）。山のイメージの強い国の人が海守り？と思われるかもしれませんが、それにはとても温かい物語がありました。ロクさんはネパールでプロのトレッキングガイドをされていますが、主に日本人が英語圏の人のガイドをしておられたそうです。

この講演会案内をみなさんにもお知らせしたかったのですが、前日に連絡をいただいたもので、とりあえず私が講演会に出向き、よかったら、IEA江府でも講演を依頼したいと思いましたが、8月の20日には米子を発つということだったので、とても残念ですが、ぜひ来年にはうちの町でもしてくださるようお願いをしました。

講演が終わり、交流会のときにロクさんにインタビューをしましたので、どうぞ読んでください。

Q.日本に帰るようになったきっかけを教えてください。

A.3年前、ある日本人のガイドをしていた時、その方に自分は日本に大変興味を持っている。日本にぜひ行って見たいと話したところ、紹介されたのが米子の皆生ライフセービングクラブ理事長の野島功さんでした。そこから付き合いが始まり、3年間毎年夏の2ヵ月間、皆生でボランティアをしています。プロ並みの泳ぎが出来なくても、ごみ

拾いや見守りも立派なボランティアの仕事です。
Q.ネパール人から見た日本人はどう映りますか？納得できないこと、理解に苦しむことなど教えてください。

A.ありません。人間として生まれ、育ちや文化が違うことは当たり前です。みんな同じ人間です。

Q.世界は今も紛争やテロが絶えないですが、個人的にはどうすれば世界が平和になると考えますか？

A.いろいろな理由でテロは生まれます。宗教、政治、貧困、差別などから生まれると思います。これらは互いを排除しようとする気持ちが強いから生まれるでしょう。たとえば、宗教間の葛藤等は、互いの宗教を認めない、自分の宗教こそが一番でそれを押し付けようとするから生まれます。分かち合うこと、与え合うことこそがもっとも平和になるのではないのでしょうか。

Q.家庭崩壊や学校崩壊が日本ではおきていますが、知っていますか？知っているとしたら原因が何だと思えますか？またネパールではどのような社会問題がありますか？

A.知っています。要するに、親が子どもに愛情をかけない、または愛が薄いからではないでしょうか。一例で海岸で見ていると、子どもが転んで泣いていても親はおしゃべりに夢中だったり、面倒くさそうに、おいで、おいでと口で言うだけの場面を目撃します。みている私が悲しいです。駆け寄って抱きしめてあげて欲しいと思います。ネパールでは家族の絆はとても強いので、今はまだ日本のような事件は全くないと言うわけではないですが、とても考えられません。家族、子どもを大事にしましょう。すべての子どもは宝ものです。

Q.最後にあなたの家族を紹介してください。

A.私は42歳、妻は39歳です。私が17歳、妻が

13歳の時に結婚しました。

長男は22歳で大学で経営学を学んでいます。次男は20歳でエンジニアを目指しています。

今でも過去を思うと涙がでるほどつらい時がありましたけど、いま家族みんなとても幸せです。

以上がインタビューの内容でした。

講演を聞いていま自分たちはどれほど幸せなのかを改めて感じることができました。「友情は人生の支えであり、人生を豊かにする。人間の縁を大事にし、もう一度自分の周りや家族の大事さを見つめなおしてほしい」とおしゃっておられました。紙面では伝えきれないのが残念ですが、ぜひ来年の講演を楽しみにしてください。



4月～7月までの事業実施



語学講座 韓国語講座

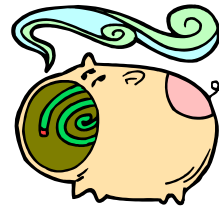
昨年度から引き続き開講しております。

8月から新たに入門コースを開設しますので、同封のチラシをご覧ください。

役員会

(4/9 江府町国際交流センター)

19年度の総会の開催について協議しました。



総会の開催

(5/11 いこいの広場 らんちゅう)

24名の出席で定例総会を行いました。昨年度の事業報告、新年度の事業計画等を了承していただきました。ありがとうございました。



役員会

(6/13 江府町国際交流センター)

19年度海外研修について協議しました結果、会員のみさんから要望が多かったベトナムに決定しました。今年度は会員以外でもご参加いただけますので、友人、家族など誘って一緒にいきましょう。



「マークス先生を送る会」

(6/22 いこいの広場 らんちゅう)

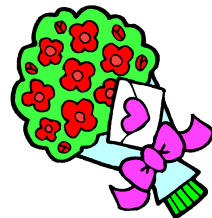
2年間江府中学校でALTをしておられました、マークス・マックロスキー先生がこの夏、国へ帰国されるということで、送別会を開きました。

IEA江府でも夏休みに小学生を対象に英語教室、また一般向けの英語教室でお世話になりました。



【マークス先生からのメッセージ】

みなさん、こんばんは。2年間ありがとうございました。日本で私の時間は楽しかったです。すばらしい学校で英語をおしえていました。毎日うれしく、せいとと会いました。大人のせいと、いっしょに いっしょけんめいに英語を勉強しました。たくさん ゆうめいな場所をたずねました。大切な友たちになりました。たくさん うれしい思い出があります。じしょのプレゼントありがとう。このえんかい ありがとう。すべてのもの ありがとうございました。おわりです。(送別会の時にマークス先生からのメッセージです。辞書をプレゼントしました。)



料理講習「ドイツの伝統料理」

(6/30 江府町総合健康福祉センター 調理実習室)
「ドイツを語る会」の代表の渡邊眞子さんを講師にドイツの庶民料理を教わりました。新ジャガ、たまねぎをたっぷり使って、簡単、かつ美味しい料理ができました。試食をしながら、ドイツの文化や食生活、環境問題などお話しいただき、大変有意義な時間を過しました。事務局にレシピがありますので、チャレンジされる方はご連絡ください。



ニュースレターの発行 (Vol. 27)



8月～11月までの事業予定



語学講座 韓国語講座 (入門編)

8月27日(月)から20年3月31日(月)までの毎週月曜夜7時30分から8時30分まで。詳しくはチラシをご覧ください。事務局にお問い合わせください。

海外研修 「魅惑のベトナム ホーチミン市周辺4日間」

今年の海外研修はベトナムに決まりました。日程は10月26日(金)から29日(月)までの4日間です。この機会に魅惑の国へ行って見ませんか。詳しくは既にお配りしているチラシをご覧ください。事務局にお問い合わせください。

会員研修・懇親会 (11月下旬)

日程等につきましては、後日ご案内いたします。

ニュースレターの発行 (Vol. 28)(11月末)





(財)鳥取県国際交流財団等からのイベント情報

8/25(土)～26(日)「三徳山・夏の交流会」参加者募集

在住外国人の方と一緒に三徳山に登り、精進料理・座禅体験を通して文化交流をしたり、各国の伝統文化について意見交換をするイベントを開催します。ぜひご参加ください。

日程：8月25日(土) 1:00 pm 三朝町役場集合

2:00 pm 三徳山登山 4:00 pm 宝物殿見学

6:30 pm 精進料理を食べながら食事の儀式等について学ぶ

8:00 pm 交流会(宿泊：三徳山 皆成院)

8月26日(日) 6:30 am 座禅体験 7:30 am 朝食

8:30 am 伝統文化についての意見交換 11:00 am 三朝町役場にて解散

参加費：5,000円(三徳山入山料・登山料、1泊2食込み)

申込先：(日本人の方は)三朝町国際交流サークル 会長 山田道治(0858-43-0398)また

は事務局 加藤純子(090-1686-4128)

(在住外国人の方は)三朝町国際交流員 ピノン・ヴィルジニ

(0858-43-3514 E-mail virginie@town.misasa.tottori.jp)

申込期限：8月17日(金)

その他：三朝町・三徳山について詳しい情報を知りたい方はこちらをご覧ください。

www.town.misasa.tottori.jp (日本語、英語、フランス語、韓国語でご覧いただけます。)

「世界に開かれたまちをめざして」～多文化共生を学ぼう～

日時：9月15日(土) 14:30～16:30

会場：鳥取県立武道館1階研修室(国道431号線沿い 0859-24-9300)

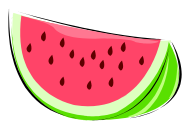
講師：阿部 一郎氏((財)自治体国際化協会・国際協力アドバイザー、(財)金沢国際交流財団・多文化共生プログラムオフィサー ほか)

受講料：500円(お茶つき)高校生以下無料

内容：多文化共生などについての講演、ワークショップ

国籍や民族にかかわらず、違う文化をもった人同士が同じ地域の住民として活躍できる社会を実現するにはどうすればいいか、みんなで勉強しませんか。

お問い合わせ：ハローほうき国連事務局(0859-34-5931)またはIEA江府事務局(藤原)前売り券もございますので、気軽に声をかけてください。



あとがき

梅雨明けの宣言がでたこのごろ、ふっとカレンダーに目をやると、なんと今年が半分以上も過ぎていることに気づきました。年初に立てた計画はどこへやら。

これから夏本番。暑いゆえ冷たいものを何かととりがちですが、「熱は熱を持って治める」という言葉があります。暑い時こそピリッと辛味をきかせた温かい食べ物で夏を乗り切りましょう。

夏によいピリ辛料理レシピが事務局にありますので、夏バテ気味の方は、連絡くださいませ。